

63 期生

2 年生学年だより



豊中市立第五中学校 2015 年 11 月 20 日(金) No.25

職業体験学習感想文を載せます！！

玉井福祉会たまい保育所

最初はとても緊張していて子どもたちとあまりうまく話せなかったけど、子どもたちの方から話しかけてくれてとてもうれしかった。それから仲良くできたので良かった。子どもたちに「給食一緒に食べよう」とか「寝る時トントンして」などいっぱい言われて大変だった。子どもたちが寝ている時にカレンダーを作ったり牛乳パックでおもちゃを作ったりした。子どもたちがけんかをした時に止めるのが一番大変だった。子どもたちを寝かせる時にあまり寝てくれない子もいて大変だった。最後のお別れのときはとても悲しかった。最後に運動場で遊んだのが一番楽しかった。

克明小学校

私は一年生のクラスに入ったけど、子どもたちはとても元気でストレートでとてもかわいかったです。給食の時には「こっち来て」と言ってくれてすごく嬉しかったです。仲良しの子たちはすぐに手が出る子もいて、先生方が甘やかさずにしっかり怒ってしつけることが大事だと思いました。担任の先生が放課後も授業の準備をしているのを見て、毎日頭を悩ませているんだなと思いました。小さくても内容を理解していて年齢は関係なく人の気持ちは伝わるものだと思います。一年生は自分の話ばかりで、人に合わせたりはあまりできないと思っていたけど、しっかりした子もいました。私が1人の男の子とずっと遊んでいて、昼休みも遊ぼうと言われたとき、他の男の子が「お前は朝も20分休憩のときも遊んでたどろ！〇〇が鬼ごっこしたいって言ってるやん！」と言っていて、人の気持ちがちゃんと考えられるんだなと少し驚きました。自分が「遊びたい！」じゃなくて他の子のためにいえるのがすごいと思いました。お別れの時、子どもたちがずっとついて来て、もうお別れだからとプレゼントをたくさんくれました。一人の男の子に「また道で会ったら声かけてね」と言ったら「絶対会えないし」と言われました。この子は「いつか」とか「もし」などと言っても納得しないと思いました。なので「五中に手紙書いて」と言いまし

た。そしたらすごく喜んでくれて本当に嬉しかったです。ずっとここにいたいなと思いました。3日間だけだったからこんなに懐いてくれると思いませんでした。みんなの気持ちが嬉しかったです。

中外

1日目は何もかもが初めての事だったので、上手くできませんでした。掃除、値付け、商品出しはなんとか慣れることができましたが、やっぱり「いらっしゃいませ」というのが難しかったです。声をかけづらかったのと、大きな声で言えなかったのが1日目の反省でした。2日目は、1日目の作業と新しくクリスマスツリー出し、レジ打ちをしました。レジ打ちは、かなり難しかったです。しかし、お客様があたたかい言葉をかけてくださったので、最後までやりきれました。1日目の反省も2日目にはちゃんとできるようになったのでよかったです。3日目は学校の周りを先生方と掃除をし、大野さんが毎日こんなにしているんだなと思いました。

おかまち保育園

私は保育園に行き、この3日間の職業体験をやってみて学んだことは、私ははじめ保育士さんの仕事はすごく楽しいお仕事なんだろうなと思っていました。でも体験してみて、もちろんすごく楽しい仕事だと思ったけど、すごく大変だなと感じました。私がいけないことを注意してもきいてくれなかったり、すぐにケンカしちゃう子たちがいたりなど、すごく大変なのを感じました。でも、やっぱり子どもたちと話している時や、遊んでいる時、本当に嬉しかったです。子どもは本当にかわいいなと改めて思いました。保育園でいろんな歳の子たちと遊んだりして、どの歳の子たちも元気ですごくかわいくて、遊んでいて、すごく私が元気をもらった気がしました。今回職業体験できて本当にいい経験ができたなと思っています。将来の夢が保育士になりたいと思っているので、この経験をいかして、将来保育士になることができればいいなと思いました。

豊中人権まちづくりセンターこども園

全部を振り返ってみて思ったのが、すごく大変でハードでした。最初すごく不安だったけどすぐなじめたので良かったと思います。でも、しんどかったからこそ学べたことがたくさんあったと感じました。子どもたちを寝かせるのがとても難しかったなと思いました。なかなか寝れない子や、ずっと起きてしゃべっている子がいたりして、それで寝れない子がすごく多くて、寝かせるのに時間がかかって大変でした。0歳から5歳まで担当は分かれてたけど、担当じゃない子たちとも仲良くできていいなと思いました。すごく大変だったけど、楽しかったし、また行きた

いと思えるようになってよかったです。

豊中人権まちづくりセンターまちづくり協会

1日目は新聞を読んで記事をまとめる作業だよと言われたとき、普段全然読まないし、つまんなそうだなと思っていたけど、読み始めるといじめの記事など自分が気になる記事はすらすら頭に入ってきて気付いたら集中して読んでいました。これからも新聞を読んでみようと思いました。2日目は高齢者の方たちと姫路城へ行きました。初めて車イスを押して、かなり緊張しました。意外に力があるのでこんなに大変なんだと思いました。動物園では楽しんでみていたのでこっちも嬉しくなりました。3日目は食事会でした。食事の手伝いの時は近くにいる方が優しく教えてくれて楽しくできました。食事会では普段あまり関わらない高齢者の方たちと一緒に食事ができて本当に楽しかったです。おばあちゃんたちは中学生の私たちをすごく喜んでくれて、こっちもすごく嬉しかったです。本当にこの時間が終わってほしくないと思いました。3日間、いろんな経験ができてよかったです。

豊中市立原田老人デイサービスセンター

私は職業体験で色々なことを感じました。まずは、利用者さんと話すことです。話をつなげるのはとてもむずかしくて、話をふってもらってやっと話せるといった感じでそれを普通話せているスタッフさんはすごいなと思いました。それにすごく気配りができていて私は気付かなかったこともたくさんありました。準備も常に利用者さんのことを考えてやっていて、こんなにだれかのことを考えながら働けるのはすごいなと思いました。そこで、私はだれかのために働く時、その人がどうあったらいいと思っているのかや、色々な行動に注意を払って動けるようになりたいと思いました。

MODEK`S豊中店

最初はすごく緊張して大きな声を出せなかったりしましたが、少しずつ慣れてきました。働いていた人たちはとても仲良く何でも言い合えそうな雰囲気だなと思いました。ずっと立ちっぱなしの仕事だったのでとても大変でした。仕事が効率よくすすめられるような気遣いをしたりお客様への接し方を学べてとてもよかったです。集客するために駅へ行った時、なかなか受け取ってもらえなかったりして悲しくなったりしましたが、そういった苦勞もあって仕事の楽しさがあたりするのかなと思いました。

おひさま岡町保育園

1日目は最初からとても緊張してほとんど何もしないで1日が終わりました。けど、少しだけ子どもとしゃべったぐらいであいさつなどができませんでした。2日目は少し慣れてきて子どもたちと遊んだりしゃべったり昨日よりできたような気がしました。2日目は子どもたちと触れ合えました。3日目はいつもよりたくさんしゃべったりしてくれとても楽しかったです。子どもたちもたくさん遊ぼうとしゃべってくれたりしてくれ嬉しかったです。この3日間で学んだことは子どもたちの目線に合わせてしゃべったり遊んだりするということが大事だと思いました。もう1つは子どもたちの話を聞いてしっかりと聞いてあげることが大事だと思いました。感じたことはとにかく明るくてとても楽しい経験をさせてもらって嬉しかったです。

豊中市立原田小学校

私がこの体験を通して学んだことは、仕事の大変さや難しさ、楽しさです。私がこの仕事をしたいなと思った理由は単純で、「子どもが好きだから」というだけでしたが、先生の仕事は想像以上に大変で、私は一年生が担当だったのですが、説明をしてもすぐに盛り上がってうるさくなるし、授業中に立ち歩いてしまう子がいたり、走り回ってしまう子がいたり、それを注意していくのはとても大変でした。また、宿題で「ごんぎつね」について考えたのですが、難しく先生は毎時間授業準備で考えているんだとわかって大変だと思いました。でも一年生のみんながいっぱい話をしてくれたり、最後「ありがとう」って言ってくれたり、手を振ってくれたりすごくかわいくてとっても楽しい3日間でした。

JOY BOX豊中店

1つの動きに対していくつも考えながらやらなければいけないことばかりですごく難しいなと思いました。お客さんとはいつも新鮮な対応と会話でみているこっちも楽しくなるくらい盛り上がっていて勉強になりました。常に周りを見ていないといけない仕事で、自分のもやらないといけなくて大変だなと改めて思いました。美容師の仕事は人との対応、技術すべてに「あ〜なるほど」ということがたくさんあって、これからそれをいかしたいと思いました。される側には分からない苦労や細かい工夫がされていてすごいなと思いました。お客さんとの距離の縮め方も勉強になったし、一つのことをするのにタイミングが必要なのと、常に明るくいることを忘れてはいけないことを学びました。それをいかしていきたいと思いました。

岡町図書館

最初はカウンターのPCで貸出したりすることしか仕事がないと思っていたけど、体験学習を通して、小さい子に絵本を読んであげたり、動く図書館で4:30くらいまで休みなしの仕事をしたり、本を本棚になおす仕事をしたりするのはとても大変だと思った。でも、とてもやりがいがあったし、小さい子から笑顔で「ありがとう」と言われた時はすごい嬉しかったから、将来はこの仕事につきたいと思った。将来の夢がまだ確定しなかったけど、今回の職業体験でもう絶対この仕事しか就けないなと思った。これをきっかけにしていつかなれたら良いなと思った。

走井学校給食センター

感じたことは、とても清潔で3日間で多分70回くらい手を洗いました。ぼくは雑用係りになりましたが、その人たちはとても優しく人がいました。しんどかったけど、楽しかったです。

南悟さんからのお話がありました

16日5,6時間目に体育館で聞き取り学習があり、南さんに「生きること・学ぶこと・歌うこと～短歌に刻む青春～」というテーマでお話を聞かせていただきました。

短歌は詩的表現のひとつの形式で、人間が生きていくうえでの喜びや悲しみなどを表現することで、自分自身を見つめることができるものです。その人なりの感情がこめられた作品は、人の心を打ち、生きる勇気すら与えるもので、その意味からも、優れた文学活動なのです。

～南さん配布プリントより～



南さんからは、定時制高校や夜間中学校に通う生徒さんの作った短歌を、生徒さん自身のエピソードと共に紹介してもらいました。「勉強することがこんなにうれしいなんて」と語る81歳から夜間中学校に通うことになった方のお話、定時制高校へ通いながら仕事をし、担当するレジでの出来事を短歌にこめた生徒さんのお話など、これまでに作られた短歌を紹介していただきました。



お話の後、後半はみなさんにも、職業体験学習のことや普段の学校生活をテーマに、自分の気持ちを短歌に込めてもらいました。



その場ですぐに書けた人やなかなか思いつかなかった人がいたと思います。今後、綺麗な紙に清書をして発表できる機会があると思いますので、ぜひ見てください。

5歳児と おやつタイムで 盛り上がる
仲良く食べて ぐんぐん のびろ

児童館 子どもと遊び 楽しもう
雑用もして 少し疲れた

保育園 かわいくていい その笑顔
また見れるかな また笑いたい

ずぎのこで 小1の子と 楽しんだ
ブランコをおし 家まで送る

三日間 貴重な体験 ありがとう
小学校のみんな かわいいよ

写真館 お仕事をした 掃除した
弁当食べた 楽しかった

1組

◆話を聞いて思ったことは、すごく今の時間を大切にしないと、と思った。短歌で自分の気持ちを書いて31個で伝わったりしてすごいなと思った。それぞれの経験とかつらいことを書いたりして思い出したりしてつらくないかなと思った。この時間を大切に、親に迷惑をかけないようにしようと思った。今は普通に勉強できたり友達と話せて幸せだと思った。

◆今日話を聞いて感じたことは今は普通に学校に通ってるけど、昔は学校に通うのも大変だった人もいたんだなと思いました。昼間は仕事をして、夜に学校に通うのはしんどいなと思いました。今、80代の方の将来の夢は死ぬまで勉強することだと言っていたらしいので、がんばってほしいです。僕たちからしたら勉強は大嫌いという人が多いと思うので、しっかり勉強したいと思います。短歌は人の心を映すいいものだなと思いました。定時制高校はどんな人でも入れてすごいなと思いました。勉強できることに感謝して生きていきます。

◆定時制高校の方々が詠んだ短歌を見て、短歌とは言葉で人の色々な感情を表すことができるんだなと思いました。夜間学校に通いながら昼間は仕事をするなんてすごく大変だなと思いました。勉強することを楽しいことだと思っているひと、両親を亡くしたりして悲しいけれど頑張っている人が夜間学校にはたくさんいることを初めて知りました。夜間学校で人生をやり直すみたいにならざるに必死に学んでいる人たちがいることをずっと覚えておきたいです。

2組

◆プリントに書いてある短歌を詠んでいると、家庭環境がすごく大変な中で、また立ち直りもう一度頑張ろうと思えるのがすごいなと思いました。ほくだったら立ち上がれるかどうかは分かりません。短歌1つに

すごく多くの思いや気持ちが込められているからすごいと思いました。

◆今日、南先生からの話を聞いて、大変だったこととか嬉しかったこととかを三十一文字にうまくまとめて内容が分かりやすい短歌にしている、自分が短歌を作る時はぜんぜん思いつかなくてプリントに載っていた人はすごいなと思いました。みんなと同じように高校とか中学校とかに行けなくても大人になってから頑張ろうと思えるのはすごいなと思って、自分もそのくらいテストとかをやりたいと思いました。

◆どんなにくるしい人生でも、母子家庭でも頑張っている、他の子とは違う人生でも、自分自身が一生懸命頑張れば、楽しい人生がまっているということが今回の話を聞いて感じました。

◆定時制高校の人たちの短歌を聞いた後と、それに関する話を聞いた後にその短歌を読んでも、全然違ったふうを感じ取ることができました。特に、震災とか、いろんな事情があって学べていない人たちがいて、やっぱり自分たちが今こうしてあたりまえのように勉強できたり、学校に行けたりしていて、もっとそのあたりまえを普通じゃないと考えていきたい。日本以外の国にもたくさんそういう学べていない子どもたちがいるから、もっとしっかり考えていきたいなと思いました。

3組

◆定時制高校は過去に親をなくして学校に行けない人や不登校やひきこもりで学校に行けていない人などが大人になって自分の人生をやり直したい人が通える高校なんだと持った。一番印象に残った話は学校に行けていなかった人がレジ打ちで失敗したけど、パートの人たちがはげましてくれたのを聞いて、仕事も学校もいろんな人たちに支えられてはげましあって生活していくのが大切だと思いました。

◆国語の授業で習った短歌は本当に詩のような作品だったけど、南さんから教えてくださった短歌には色々な感情が混じっていて、短歌はこういう感じにもなれるんだと知ることが出来ました。でも、いざとなると短歌を書くことはとても難しいと思いました。五・七・五・七・七でしかもテーマに沿って書かないといけない場合は1つの短歌に相当な時間がかかり、苦労してしまうからです。でもその分達成感はとても大きいと思います。決められたルールでリズムの良い短歌ができると嬉しく感じます。

◆定時制高校が全国で10万人もいることにびっくりした。70歳代の人も行っている。つらい出来事、悲しい思いをした人が入学し、自分の再生のために働きながら学んでいるんだなと思った。その人たちを支えている南さんたちは、すごいと思いました。短歌もいろいろな人の思いがつまっている物なんだなと

初めて分かりました。

◆この話を聞いて普段は勉強がめんどくさいとか思っていたけど、今日の話で自分たちは幸せものやからの一番の宝物なのだと思います。そして、少しの時間も無駄にせずに生きていきたいと思いました。これからはきちんと勉強したいです。

4組

◆南さんからのお話で特に印象に残ったのは、60歳ぐらいまでずっと計算が出来なかった方が、定時制高校に通うようになってから高校内のテストで満点を取れるようになるほど数学の勉強を頑張ったというエピソードです。私はこれまで「できないことはいくら頑張ってもできない」という自分の心の中にある強迫観念に囚われ、自分には解けない問題はすぐに考えることすら諦めていましたが、そのエピソードを聞いて私も頑張ってみたらどんな難しい問題もいつかは解けるようになるかなと思直すことが出来ました。

◆ぼくは今日の話聞く前は、大人になって別に行かなくてもいいのに、わざわざ学校に行く意味がよく分かりませんでした。けど、南さんの話を聞いてその意味が分かりました。小さい時に親をなくして勉強したくてもできない人や、もう一度ちゃんと勉強したい人たちが夜間学校に行くんだと知って、そんな人のための学校があるなんてすごいなと思いました。だから、これからは普通に勉強できるのはいいことだから、勉強を頑張っていこうと思います。

◆私は南先生のお話を聞いて、短歌の人の感情が文章になっていて、喜び、悔しさ、悲しみがあり、歌にも出来ることがすごいなと思いました。短歌を自分で作っている時、何人かの短歌は「作るのがめんどくさくて意味ない」と思っていたのですが、今回は、人々の個性が読めて、初めて短歌がおもしろく作るのが楽しいとわかりました。機会があったら自分で短歌を作ろうと思いました。貴重なお話をありがとうございました。

◆今日のお話を聞き、生きるということは本当に大変なんだなと思いました。お話にもあった通り、いろんな人がいろんな理由で定時制高校に通っていて、まだ日本にも暮らすのが難しい人などがいるんだなと思いました。なので、僕たちは、今の暮らしが当たりまえになっているけど、世界には生活できない人もたくさんいるし、今生きて生活できていることに感謝をもって、今後も生きていきたいです。